

# IRIS + BV

S-1(エスワン)+CPT-11(イリノテカン)+BV(ベバシズマブ)

## 【適応】

治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

## 【投与スケジュール】

	Day1		Day15		Day28
S-1 80mg/m <sup>2</sup> ※ 分2	→				
BV 5mg/kg 90分かけて (初回)	↓		↓		
CPT-11 125mg/m <sup>2</sup> 90分かけて	↓		↓		

S-1はDay1～14までの2週間服用し、Day1、15にCPT-11を投与する。その後、2週間休薬する。  
4週を1コースとして繰り返す。

※BVは初回90分かけて点滴静注を行う。InfusionReaction等なければ、2回目以降、60分、30分と短縮可能。

※BVによる重度(Grade3以上)のInfusion reactionが現れた場合、本剤の投与を中止し、以降、本剤を投与しないこと。またGrade2以下のInfusion reactionが現れた場合は、投与速度を減じて慎重に投与すること。

## ※S-1投与量

体表面積	投与量
1.25 m <sup>2</sup> 未満	40mg/回
1.25 m <sup>2</sup> 以上 1.5 m <sup>2</sup> 未満	50mg/回
1.5 m <sup>2</sup> 以上	60mg/回

## 【S-1の減量の目安】

初回基準量	40mg/回	50mg/回	60mg/回
	休薬	40mg/回 →休薬	50mg/回 →40mg/回 →休薬

【腎障害時の投与量変更例】

◎S-1

Ccr (mL/min)	>80	50~80	30~50	<30
	減量なし	必要に応じて1段階減量投与量から開始	1段階以上の減量投与量から開始	投与不可